

人生のはじまりの時間  
それはこどもの時間

# こどもの時間

1995-2000年、埼玉県にある保育園のこどもたちの成長の記録

**上映会** 日時:2013年7月25日(木)17:00~19:00

場所:大学本館 209

鑑賞無料(申込み不要)

ここに教育の原点が  
あるかもしれません…

遊ぶ、  
泣く、  
笑う、  
食べる、  
こどもたちの  
「生きる」強さを  
感じる



お茶の水女子大学リーダーシップ養成教育研究センター後援 学生自主企画採択イベント

## 作品介绍

埼玉県桶川市にある、いなほ保育園。

1995年から2000年に0歳～6歳だった子どもたちの生きる姿を描いたドキュメンタリー映画です。

子どもたちおよそ100人とおとなと、山羊と馬とロバと

犬(他にもいろいろ)と、火と水と風と土とともに生きています。

いなほ保育園が誕生したのは1981年。最初は小さな園庭からの

出発でした。その後、子どもが心ゆくまで駆けまわることの

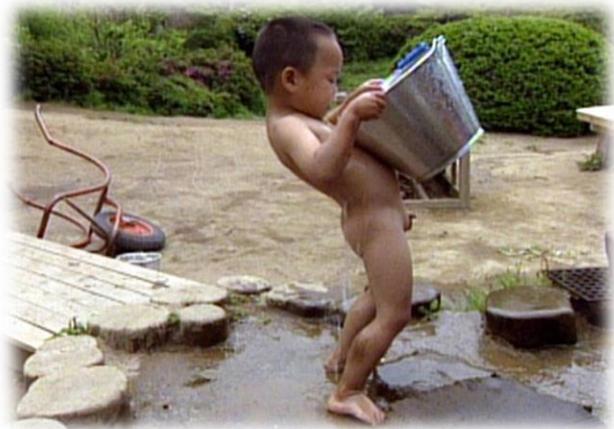
できる約4000坪の土地を借り、園舎を築き、今日にいたります。

この映画には食べる場面がいくつも出てきます。

ごろごろ野菜のスープ、お釜で炊いた白いごはん、さんまの丸焼き…

丸ごとの素材をからだまるごとでいただきます。

—子どもは、こどもの時間を生きています—



監督／脚本／編集 野中真理子

語り イッセー尾形

上映時間: 80分

2001年／日本

自主上映会でしか見られない映画です  
ぜひこの機会にご覧ください♪

## 子どもに関する映画の上映会と子どもワークショッププロジェクト

私たちはここお茶大で、もっと様々な領域の学生が集い、子どもや保育や表現について、共に考えたり、語り合ったり、刺激を受け合える場をつくりたいと考えました。そこで、子どもの姿を描いた映画の上映会と、後に子どもを対象にしたアートワークショップを実践します。今後、ワークショップの企画・実践に参加していただける方を随時募集中です。

どうぞお気軽にお問い合わせください。

日程	内容
7月25日(木)	映画「こどもの時間」(監督:野中真理子) 映画鑑賞+鑑賞後フリートーク <b>* 今回の上映会</b>
10月中旬の平日	映画「さあのはらへいこう」(監督:桐野直子) 映画鑑賞+鑑賞後フリートーク
8~11月(3回程度)	子どもの姿から考える保育、表現活動についてのディスカッション、 子どもワークショップのプランニング
11月中旬の土曜日	子どもを対象(現時点では就学前の幼児を想定)にしたワークショップの実施

問い合わせ先: [kodomo.eiga.ws@gmail.com](mailto:kodomo.eiga.ws@gmail.com)